

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-1-1-7
災害に強い県土づくり

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

河川課長 星野充孝

電話番号

0852-22-5195

事務事業の名称	河川・海岸計画	
目的	(1) 対象	河川流域や海岸沿岸域の居住者及び一般県民
	(2) 意図	河川・海岸の工事や維持を行う上での具体的な整備の目標や手法を明らかにする。
事業概要	一級河川の指定区間及び二級河川のうち、事業実施を計画している、あるいは実施中の河川について、流域の具体的な整備目標や維持管理に関する事項を定めた「河川整備基本方針」、「河川整備計画」を策定・公表する。 また、防護・環境・利用の調和した海岸の保全に関する基本的な方針を明らかにするとともに、地域の意向等を反映させるため、「海岸保全基本計画」を策定・公表する。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 河川整備実施中等の主要河川の河川整備基本方針、河川整備計画及び海岸保全基本計画策定数（平成27年度からの累計）	目標値		4.0	6.0	10.0	13.0	箇所
		取組目標値						
	式・定義 河川整備実施中等の主要河川の河川整備基本方針、河川整備計画及び海岸保全基本計画策定数（平成27年度からの累計）	実績値		4.0				
		達成率	-	100.0	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	51,784	59,320
うち一般財源 (千円)	51,784	59,320

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

<ul style="list-style-type: none"> 二級河川のうち河川整備基本方針策定済が17水系、未策定が54水系、一級河川の指定区間および二級河川のうち河川整備計画策定済が21水系（流域）、未策定が67水系（流域）。
--

6. 成果があったこと（改善されたこと）

<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、目標の4件を策定・公表した。
--

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

<ul style="list-style-type: none"> 河川整備計画未策定が67水系（流域）存在することから、河川改修事業や災害に因る改良復旧事業の新規着手が必要となった場合に、迅速な対応ができない。
--

②困っている状況が発生している「原因」

<ul style="list-style-type: none"> 河川整備基本方針及び河川整備計画の策定には、治水計画検討や環境調査に加えて、学者や住民、関係機関等の意見聴取が必要であり、策定に期間を要するうえ、策定に要するコストも大きい。

③原因を解消するための「課題」

<ul style="list-style-type: none"> 策定作業や手続きの効率化、迅速化及びコストの縮減。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

<ul style="list-style-type: none"> 策定作業のうち委員会の開催や住民意見の聴取における効率化やコストの縮減については、県独自の方法を検討する。また、国への手続きの迅速化等については、他県とも連携して国に働きかける。
